

岡森連時報

発行
 岡山県森林組合連合会
 岡山市北区岡南町2-5-10
 電話 086(222)7671
 FAX 086(224)2655
 ホームページ
<http://www.okmoriren.or.jp>



第29回 岡山県民有林優良材 展示コンクールを開催

総取扱材積約6千5百³m³ 過去最高の出材量を記録



▲ 当日の様子 (津山木材共販所)

11月10日、県森連津山共販所にて、『第29回岡山県民有林優良材展示コンクール』を開催しました。全体で昨年を千³m³以上も上回る約六千五百³m³の出材がありました。県内の森林所有者を中心に、多くの優良材を揃えることができました。岡山県内の材を対象としたコンクールへの出品材は、県北を中心にスギ38点、ヒノキ88点など合計128点の出品があり、農林水産大臣賞のほか、7つの賞に対して12点の材が選出さ



▲ 大臣賞 難波芳英さん (美咲町)

れました。(各賞、受賞者は下表のとおり) 今年の農林水産大臣賞には、難波芳英さん(美咲町)の松が選ばれました。また、林野庁長官賞を受賞された化氣神社(吉備中央町)さんの松は、当たり100万円の価値で取引され、どんどん競り上がる競り売りの様子に、多くの出荷者・関係者から驚きの声が上がりました。市の後に行われた記念式典では、来賓・受賞者を始め、多くの関係者が出席し、授賞式が行われました。審査委員長の岡本安順氏(県森林研究所長)から審査報告があり、「今回、受賞された出品材は、見事なもので、昨今の木材価格の低迷で、施業意欲が減退する中、真摯に手入れを続けておられることに心から敬意を表すとともに、大変、心強く思います。皆様方には、今後とも保育技術の向上と生産コストの低減に一層ご尽力いただき、森林の保全と質の高い県産材の安定供給が図られますよう、お願い申し上げます。」と挨拶されました。今回の市には、地元業者に加えて県外から多数の買方業者が



▲ 農林水産大臣賞を受賞した難波さんの松 (6m/18~20cm)

材は、見事なもので、昨今の木材価格の低迷で、施業意欲が減退する中、真摯に手入れを続けておられることに心から敬意を表すとともに、大変、心強く思います。皆様方には、今後とも保育技術の向上と生産コストの低減に一層ご尽力いただき、森林の保全と質の高い県産材の安定供給が図られますよう、お願い申し上げます。」と挨拶されました。今回の市には、地元業者に加えて県外から多数の買方業者が

コンクール受賞者 (敬称略)

農林水産大臣賞	難波 芳英	(美咲町)
林野庁長官賞	化氣 神社	(吉備中央町)
近畿中国森林管理局長賞	正躰 祥治	(鏡野町)
岡山県知事賞	大釜 環	(美咲町)
農林中央金庫岡山支店長賞	物部 春夫	(高梁市)
岡山県木材組合連合会長賞	通林 高田幸子	(津山市)
全国森林組合連合会長賞	大西 孝行	(真庭市)
岡山県森林組合連合会長賞	大矢 雄生	(津山市)
同	中田 幸範	(吉備中央町)
同	小椋 健治	(津山市)
同	松田 淳子	(津山市)
同	西原 地区	(奈義町)



▲ 最高値となった化氣神社さんの松 (8m/50cm)

来られました。松材は、平均単価が2万円を超えるなど、柱材を中心に買い気があり、大径長材は品薄のため、高値で取引されました。この状況は年内まで続く予想されます。

平成29年度

農林水産業関係表彰

近代化表彰 林産部門

岡山県森林組合連合会



表彰を受ける井手会長

先進的な技術や経営手法で農林水産業の発展に努めている県内団体をたたえる「平成29年度県農林漁業近代化表彰」が発表され、林産部門において、当連合会が選ばれました。表彰式は10月24日県庁3階の大会議室にて行われました。

当会は県北に3箇所原木市場を設置し、県下の森林組合の森林整備の推進に寄与していること、皆伐・再造林の支援基金の設置やバイオマス発電所への燃料チップの供給など森林



所有者への利益還元に注力するなど、地域と密接に関わりながら、森林資源の有効活用を努めつつ収益の増加を図っていることなどが評価されました。

農林漁業功労者表彰

知事表彰 林業部門

西本健三 津山市森林組合長



西本組合長

津山市森林組合の西本組合長は地元の財産区において、新たな施業方法を提案・実施し、現場での間伐検討会などを開催して地域に適した新たな施業方法の普及に取り組んでこられました。また、皆伐・再造林という資源の循環利用と齢級構成の平準化を提言し、地域の森林において実行するなど次世代の森づくりに貢献されています。

また、平成24年9月に交付された、県下初の森づくり条例となる「津山市森づくり条例」の制定に大きく貢献されたことなどが高く評価され、受賞されました。

部長表彰 団体指導者部門

浅井郁三 前新見市森林組合長



浅井前組合長

新見市森林組合の浅井前組合長は、バイオマス発電などの新たな需要もあり、今後更に林産事業が重要になるとの認識の下、地元の関係者が一堂に会して地域の林業・林産業をより活性化するために組織された新見地区素材生産者協議会の設立に尽力されました。

また、荒廃林の経営モデル施業団地を設置して、高性能林業機械を活用した新たな作業システムによる施業効率化の検討に着手し、農林中金森再生基金助成金を受け、奥地林の整備も推進されたことなどが高く評価されました。

優良材出品者を表彰

10月23日、台風が過ぎた翌日、県森連新見木材共販所で第41回新見地区木材まつり展示会が開催されました。市内外から過去最多の三〇三本の出品があり、優良材を出品した10名を表彰し



競り売りの様子

ました。

最高位の県知事賞には加藤俊一さん（高梁市）のケヤキが選ばれました。合わせて行われた競り市では約三二〇〇㎡の木材が集り、

新見地区木材まつり

当日は新見市立塩城小学校

樹齢約一〇〇年のケヤキ（長さ4m40cm、径80cm）は、単価20万の高値で競り落とされました。

台風など天候に恵まれない時期が続ぎ、木材が集まりにくい



▲ 県知事賞 加藤俊一
ケヤキ（長さ4m40cm径80cm）



状況でしたが、県内外から集まった買方業者が威勢の良いかけ声で競り落としていき、活気あふれた市となりました。

また、の生徒（3、4年生）が競り売りの様子を見学する初の試みもあり、熱心にメモをとる様子もうかがえました。



見学する小学生

1日林業体験&林業就業相談



▲ チェーンソー体験



▲ グラップルの操縦体験

去る9月3日に、1日林業体験(公財)岡山県林業振興基金の主催により開催されました。この体験会は、岡山県で林業に就業することを検討している人を対象にしており、県内外から22名の参加がありました。今回の体験会は、美咲町有林で開催され、林業の一連の流れを掴んでもらえるような体験メ



▲ 木材運搬車の操縦体験

ニューになっており、伐倒、集材、造材、運材のデモンストラーションを見学した後に、3班に分かれてチェーンソー作業、グラップル操作、運搬車操作を体験してもらいました。また、実際に森林組合等で働いている作業員や就業支援地域アドバイザーとの情報交換の場も設けました。参加者からは、「運搬車操作が慣れないと左右にぶれて怖かった」「グラップルの操作をもっとやってみたい」「他の市町村が開催している林業体験にも参加してみたい」「情報交換の場で、給料待遇面や危険な体験、やりがいなどについて聞けたので参考になった」などの感想がありました。当基金では、今回のイベントも含め、林業への就業を検討し

晴れの国 岡山県で

移住する方 転職希望者 学生さん

林業

という日本の未来を創る仕事とは?

就業ガイダンス 2018.1.21 (日) 11:00~16:00

参加市町村: 新見市・津山市・總持町・美咲町・真庭市・新庄町・西粟倉村

参加内容: 森林作業員、森林施業プランナー

岡山県林業振興基金 086-225-9382

1/21 林業就業ガイダンスを開催します!



▲ 集材運搬作業デモ

ている方への各種サポートを行っています。当基金ホームページやFacebookにも、各市町村で実施されている林業体験等のイベント情報等を発信しておりますので、ぜひご登録をお願いいたします。



▲ 県森連ブース

コープフェスタ 2017

全森連佐藤会長からは、「森林環境税(仮称)」の実現に向けて、最後の段階に来ており、年末に決定する税制改正大綱では何としても実現させねばならぬ」との熱い挨拶がありました。大会決議では、「林業施策の推進に必要な平成30年度予算の確保」「林業の成長産業化の実現による組合員の所得向上」「主伐・再造林の拡大を通じた森林資源の循環利用推進」など7項目が決議されました。

9月23日、コンベックス岡山にて「コープフェスタ2017」が開催され、約2万人の来場があり、大盛況となりました。このイベントは、おかやまコープが毎年秋に「食」を中心とした組合員・関係団体等とのつながりを深める機会として開催しており、県内の協同組合間の交流を深める機会ともなっています。当会は、乾しいたけの掴み取り販売を行いました。開会と同時に列がで、昼過ぎには24kgあった乾しいたけが完売となりました。

平成29年度 全国森林組合 代表者大会

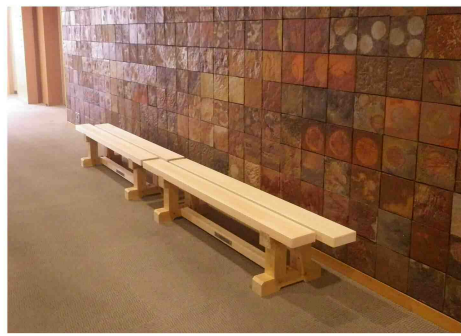
「森林環境税」の実現を期す

10月30日、東京都千代田区の砂防会館にて「平成29年度全国森林組合代表者大会」が開催されました。岡山からは各組合長と県森連役職員の計14名が参加しました。



▲ 全国森林組合代表者大会の様子 (全森連 佐藤会長)

岡山県産ヒノキの利用拡大活動



▲ 県立図書館に設置された木製ベンチ

農林中央金庫では、林業・木材産業の活性化を図ることを目的とした国産材の利用促進等、環境・地域社会への貢献活動を27年度より実施しています。

今年度は、「木製ベンチ」「木製書棚」「読み聞かせローテーブル」を県立図書館に寄贈されました。当会では、木製ベンチ2脚の納入について協力させていただきました。

この木製ベンチには、岡山県産ヒノキが使われており、図書館の多目的ホールとデジタル情報シアター前に設置されました。利用者の皆様に木の温もりを感じてもらおう機会になればと思います。

第1949回 津山共販所市況 11月10日

長さ	径級(cm)	桧(千円/m³)			杉(千円/m³)		
3M	14	6.5	~	13.5	14	~	16
	15 ~ 16	15	17.5	22.5	18	~	20
	18 ~ 20	15	17.5	20	22	~	28
	22 上	9	14.5	17			
4M	16 ~ 18	12	14	18	14	~	16
	20 ~ 22	12	14	16	18	~	20
	24 ~ 28	12	14	16	22	~	28
	30 上	12	14	16	30	上	
6M	14 ~ 16	6	25	28	16	~	18
	18 ~ 20	15	25	28	20	~	22
樹種	価格の動向			平均単価			
桧	やや強い			20,687 円/m³			
杉	横這い			8,705 円/m³			
取扱材積	6,540.588 m³						
総平均単価	15,671 円/m³						

森林保険ニュース 干害

今回は、ここ数年報告の多い干害について簡単に説明します。一般的には無降水期間が暖候期30日以上、寒候期40日以上継続した場合に発生すると言われています。しかしながら、近年では夏期に真夏日や猛暑日が長引くことも

あります。この間2ヶ月程度を要するため、急いで損害状況調査を行うと、調査後にも被害が拡大し、実際の被害よりも少ない保険金の支払いになる恐れがあるため、しっかりと経過観察をすることが必要です。当

会では干害の損害調査は概ね11月以降に行うようにしています。また、干害は植栽木の植え枯れや造林技術上の欠陥による枯れとの区別が困難です。健全な苗木を植栽することに努めていただくことは当然ですが、通常

に、赤褐色へと変わっていきま



▲ 標準地をとり、干害木の割合を導きます。



▲ 県内で発生した干害木

干害の認定は、①岡山県下広範囲で発生している。②気象データなど客観的なデータがしっかりと収集できる。③その他農産物等と同様な被害の報告がある。などの条件から判断します。なお、無降水期間が続いた後に降水が確認された前日を「損害発生日」として設定します。損害発生日までに森林保険に加入してある山林が保険金支払いの対象となります。

森林組合または森林組合連合会へご相談下さい



森林保険 イメージキャラクター ママルくん

保険金のお支払いの対象となる8つの災害

森林保険

火災 山火等による被害	風害 暴風に伴った折れ、倒壊などの被害	水害 竜巻、洪水による被害、洪水、池水などの被害	雪害 大雪による被害、積雪による被害、凍結による被害	干害 乾燥による枯死などの被害	凍害 凍結による被害、凍結による被害	潮害 塩害、海水浸水による被害、塩害による被害	頂火災 山火等による被害、山火等による被害
-----------------------	-------------------------------	------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------	------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------